

# コールドエアインテークフルキット

## 取扱説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。本書はご使用前に必ずお読みください。

商品名	コールドエアインテークフルキット
用途	自動車部品
コードNo.	70026-AT002
メーカー・車種	トヨタ GRスープラ RZ 3BA-DB42, 3BA-DB02
エンジン型式	B58
年式	2019年5月～
備考	○HKS コールドエアインテークフルキットは、自動車エンジン用エアクリーナー装置です。 スーパーパワーフローフィルターの性能を維持するため、フィルターを定期的に交換してください。

○適合車輛の年式は2021年1月現在までのものです。

2021年1月以降に登録された車輛への適合については、お買上の販売店までお問い合わせください。

# コールドエアインテークボックスキット

## 取扱説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。本書はご使用前に必ずお読みください。

商品名	コールドエアインテークボックスキット
用途	自動車部品
コードNo.	70026-AT003
メーカー・車種	トヨタ GRスープラ RZ 3BA-DB42, 3BA-DB02
エンジン型式	B58
年式	2019年5月～
備考	

○適合車輛の年式は2021年1月現在までのものです。

2021年1月以降に登録された車輛への適合については、お買上の販売店までお問い合わせください。

取説品番 E04521-T73010-00 2021/1/20 作成 Ver. 3-1.01 (禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

## はじめに

- この度はHKS製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。

### 本書は取付けを行う前に必ずお読みください。

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を記載しています。
- お客様又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社では一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用して生じた損害や、脱着工賃およびそれに付随する費用、また、自動車を使用することができないことによる損失等につきましては、一切の補償はいたしかねます。
- 本製品はノーマル車両を基準に製作されております。ノーマル車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 車両には組付誤差等ばらつきがあります。取付、塗装前に車両に本製品の仮合わせをしてください。  
加工・塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- 本製品は製造の都合上、商品表面に小キズやカーボン織目の一定でない箇所等が存在する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内での使用を目的に設計されたものです。  
This product is designed for use in Japan only.
- 本製品の仕様は付属品を含め、改良のため予告なく変更をすることがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 消耗部品や紛失部品及び本書のご注文はお買上の販売店までお問い合わせください。  
部品を発注する際は、商品名・コードNo.・車両型式・エンジン型式を注文先にお伝えください。

## 安全上の注意 本製品を正しくお取扱いいただくために下記の注意事項を厳守してください。

本書では下記のような記号を使用し、お客様及び作業員への危険レベルを示しています。



### 警告

作業員又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合



### 注意

作業員又は使用者が障害を負う危険が想定される場合（人損）  
拡大物損の発生が想定される場合  
（拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害 [例えば、車両破損及び焼損]）



### 警告

- 電気ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。
  - ・バッテリーのマイナス端子のターミナルを外してから作業を行ってください。
  - ・コネクタを外すときは、断線しないようにコネクタを持って外してください。



### 注意

- 本製品の誤使用及び分解は絶対に行わないでください。
  - ・誤使用及び分解したことにより、最悪の場合車両が壊れる恐れがあります。
  - ・本来の性能を損なう恐れがあります。
- 作業を始める前にエンジンルーム内の温度が約40℃位（手で触れて熱くない程度）に下がっていることを確認してください。
  - ・火傷する恐れがあります。
- パイプ等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。
  - ・異物がエンジンに入りエンジンが破損する恐れがあります。
- 本製品はCFRP（炭素繊維強化プラスチック）製品を含んでいます。
  - ・無理な力や衝撃、高熱が加わると変形、破損、変色の恐れがあります。

- キットの構成部品をパーツリストに記載してあります。取付け前に異品、欠品の無いことを確認してください。
- ノーマルパーツの取付け取外しはメーカー発行の整備書をよく読んでから行ってください。整備書がお手元ない場合は、メーカーにてご購入ください。
- 本製品の取扱いは慎重に行ってください。落としたり、強いショックを与えないでください。取付け不良や故障の原因になります。
- ボルト、ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。必要以上に締付けを行うと、ボルトのねじ部が破損します。
- 取付け作業のため、一時的に取外すノーマルパーツは破損又は紛失しないように保管してください。又、ノーマルパーツを取付ける際は、間違えて取付けないように取外す部品にはマーキングしてください。

● CFRP 部品を塗装する場合

- ・ 塗装作業前に車輛への仮付けを行い、無理なく取付くことを確認してください。塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- ・ 本塗り前に下地処理（脱脂・足付け・サフェーサー仕上げ等）を行ってください。
- ・ 表面にピンホール等発生している場合があります。チェックし、必要であれば適宜処理をしてください。
- ・ 乾燥は常温乾燥で行ってください。強制乾燥する際は上限 50℃となります。
- ・ 塗料その他の資材・用具については各メーカー発行の取扱説明書に従ってください。

● パワーフロー本体のフィルターの交換は定期的に行なってください。

（交換の目安）3,000～5,000km または 3ヶ月～6ヶ月

交換フィルターは別売りです。 品名：スーパーパワーフロー交換用フィルター（φ200）

※洗淨でのメンテナンスは集塵効果が低下しますので絶対に洗淨しないでください。

- ・ 但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので、汚れ具合によっては上記サイクルより更に早めの交換・清掃をお勧めします。

※上記のメンテナンスを怠ると、本製品の性能が維持できないばかりか、車輛のエアフロメータセンサのセンサ部分が汚れて吸入空気量を正確に検知できなくなり、エンジン不調、破損を引き起こす恐れがあります。

パーツリスト













**70026-AT002**

(フルキット / Full kit)

No	品名	数	形状	備考	No	品名	数	形状	備考	No	品名	数	形状	備考
1	パワーフロー 本体	1		φ 200 -100	11	ニップル	1			B3	ローア ボックス	1		
2	サクシオン パイプ	1			12	プラグ	1			B4	クリップ	6		
3	サクシオン ホース	1			13	ビス	2		M4-14	B5	ワッシャ	6		
4	アダプタ	1			14	ワッシャ	2		M4	B6	シールリング	1		
5	ジョイント ホース	1		φ 100 L=50	15	ピン No. 1	2		長	B7	ヒート インシュレーター	1		
6	ホースバンド	3		#64	16	ピン No. 2	1		短	B8	カラー	3		
7	ホースバンド	1		#44		取扱説明書	1			B9	ボルト	3		M6-30
8	ホースバンド	2		小						B10	フランジ ナット	3		M6
9	サクシオン ステー	1			B1	インレット ダクト	1			B11	クッション シート	1		
10	ボルト	2		M8-16	B2	アッパー ボックス	1			B12	エンブレム	1		

**70026-AT003**

(ボックスキット / Cold air intake box kit)

No	品名	数	形状	備考	No	品名	数	形状	備考	No	品名	数	形状	備考
B1	インレット ダクト	1			B6	シールリング	1			B11	クッション シート	1		
B2	アッパー ボックス	1			B7	ヒート インシュレーター	1			B12	エンブレム	1		
B3	ローア ボックス	1			B8	カラー	3				取扱説明書	1		
B4	クリップ	6			B9	ボルト	3		M6-30					
B5	ワッシャ	6			B10	フランジ ナット	3		M6					

## 取付け方法

### 1. ノーマルパーツ取外し

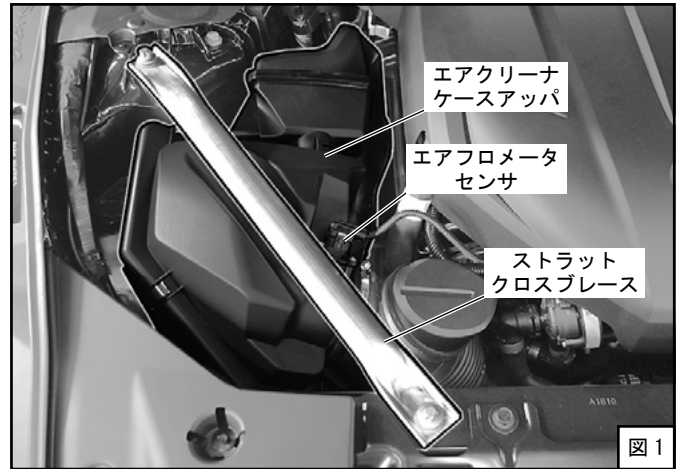
**70026-AT002**

(フルキット / Full kit)

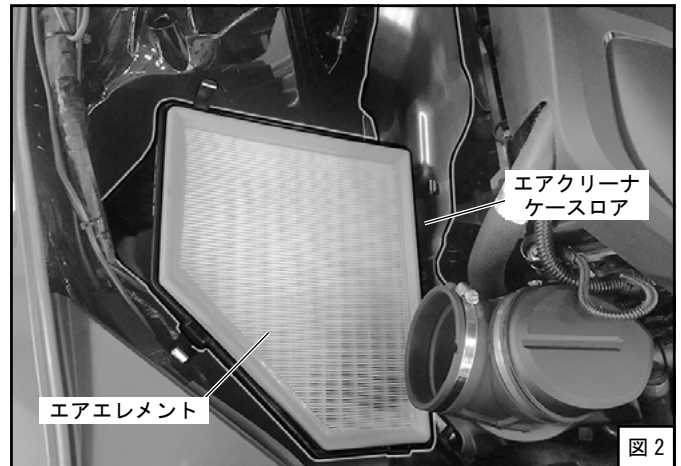
【フルキットのみ】

【ボックスキット】は6ページの『2. ドライカーボンレーシングサクシジョン取外し』に進んでください。

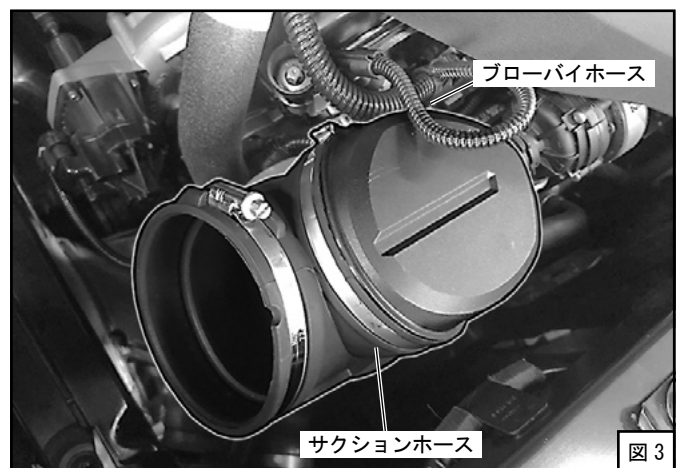
- (1) バッテリのマイナス端子 (-) からケーブルターミナルを取外してください。
- (2) ストラットクロスブレースが装着されている車輛はストラットクロスブレースを取外してください。(図1)
- (3) エアフロメータセンサからコネクタを外してください。(図1)
- (4) ホースバンドをゆるめ、エアクリーナケースアッパを取外してください。(図1)



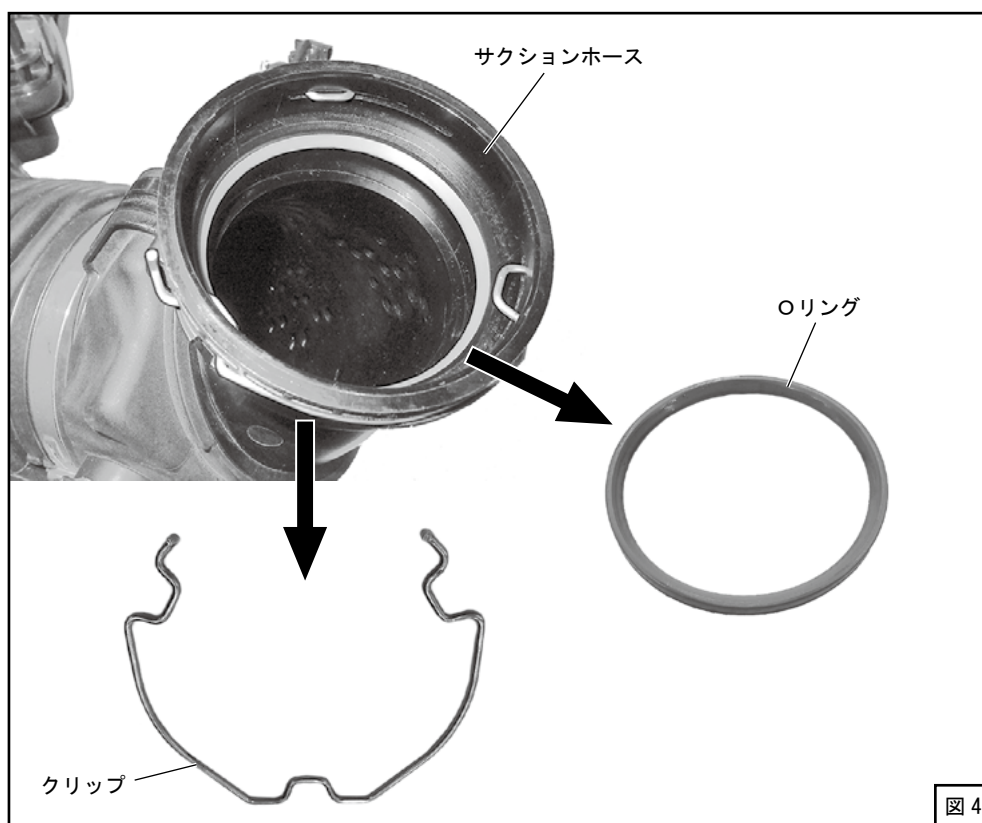
- (5) エアエレメント、エアクリーナケースロアを取外してください。(図2)



- (6) ブローバイホースのジョイントを外し、サクシジョンホースを取外してください。(図3)



(7) サクションホースからOリングとクリップを取外してください。(図4) (再使用します)



(8) エアクリーナケースアッパからエアフロメータセンサを取外してください。(図1)

7ページの『3. キットパーツ取付け』に進んでください。

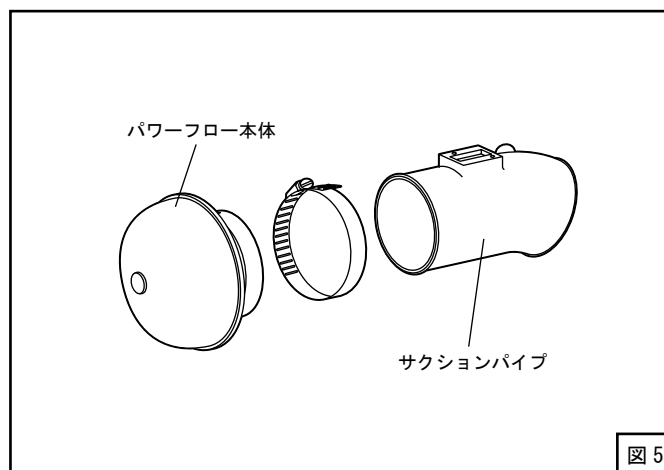
## 2. ドライカーボンレーシングサクション取外し

**70026-AT003**

(ボックスキット / Cold air intake box kit)

【ボックスキットのみ】

- (1) サクションステーを取付けているエンジン側 M8 ボルト (図11・A部) をいったん取外してください。(図11)
- (2) ホースバンドをゆるめ、サクションパイプからパワーフロー本体を取外してください。(図5)
- (3) ヒートインシュレーター構成部品全てを取外してください。



9ページの(11)に進んでください。

### 3. キットパーツ取付け

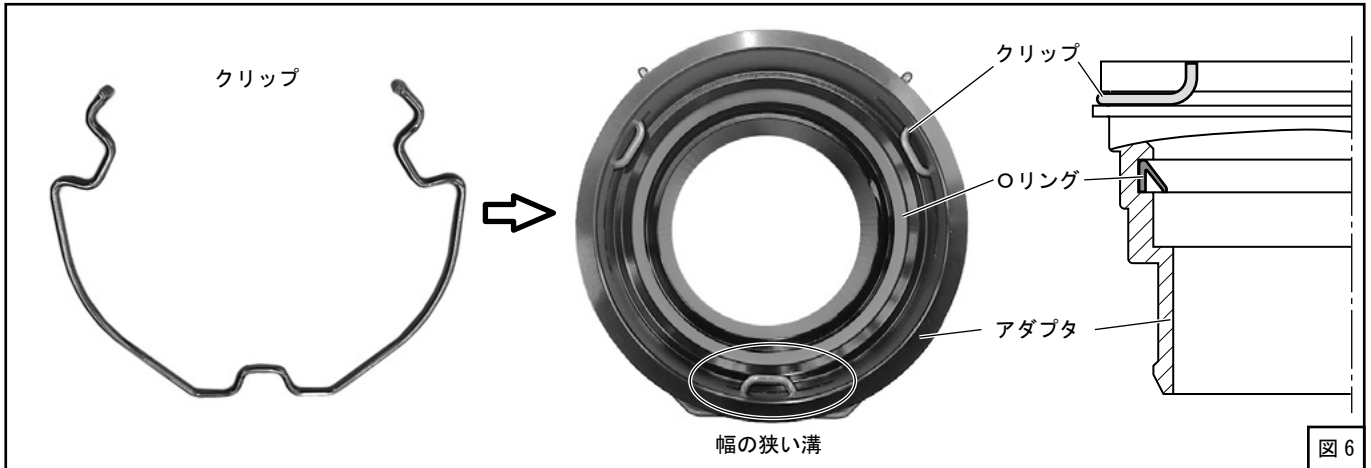
**70026-AT002**

(フルキット / Full kit)

【フルキットのみ】

【ボックスキット】は9ページの『(11)』に進んでください。

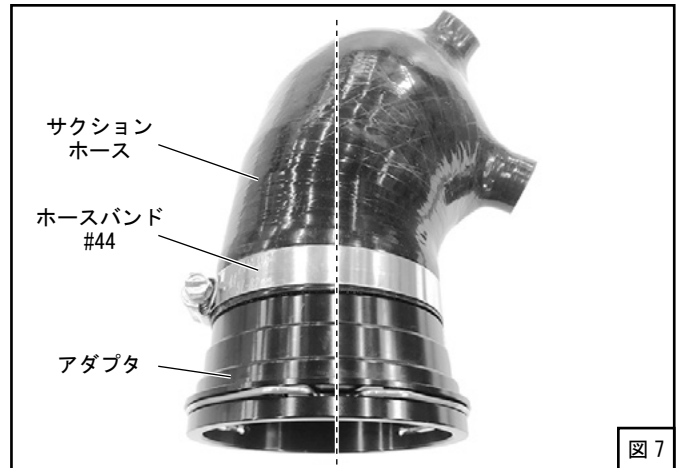
- (1) アダプタに純正オリングとクリップを取付けてください。(図6)  
それぞれ向きがありますので、確認しながら取付けてください。



- (2) アダプタとサクシオンホースを組付けて、ホースバンド #44 で固定してください。(図7、図11)

#### アドバイス

図7の向きで組付けると車両への取付作業が楽になります。



- (3) サクシオンホースにニップルを取付け、ホースバンド (小) で固定してください。(図8、図11)  
(4) サクシオンホースにプラグを取付け、ホースバンド (小) で固定してください。(図8、図11)

#### アドバイス

ニップル、プラグは段差までしっかり差し込んでください。



- (5) サクションパイプにエアフロメータセンサを取付けてください。この時ビスを締めすぎないようにしてください。  
 (締付けトルク 2.0 ~ 3.0N・m{0.2 ~ 0.3kgf・m}) (図9、図11)

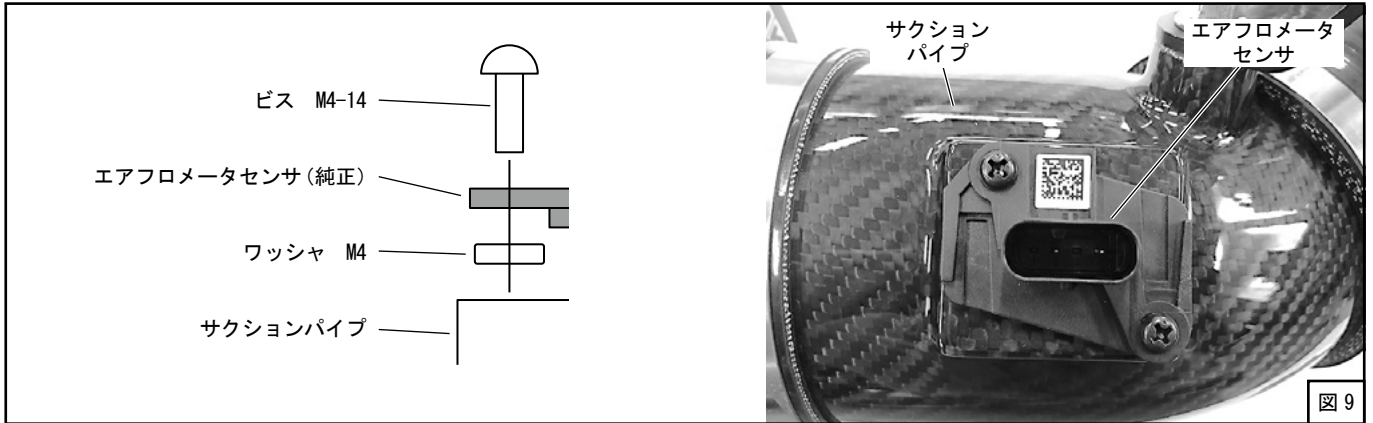


図9

- (6) キットパーツを仮付けしてください。(図10、図11)

**アドバイス**

サクションパイプの抜け止め部に潤滑剤等を塗布するとホースの取付けが楽に行えます。

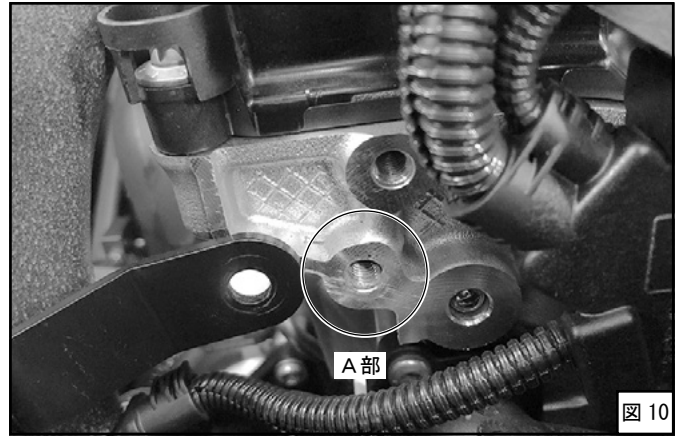


図10

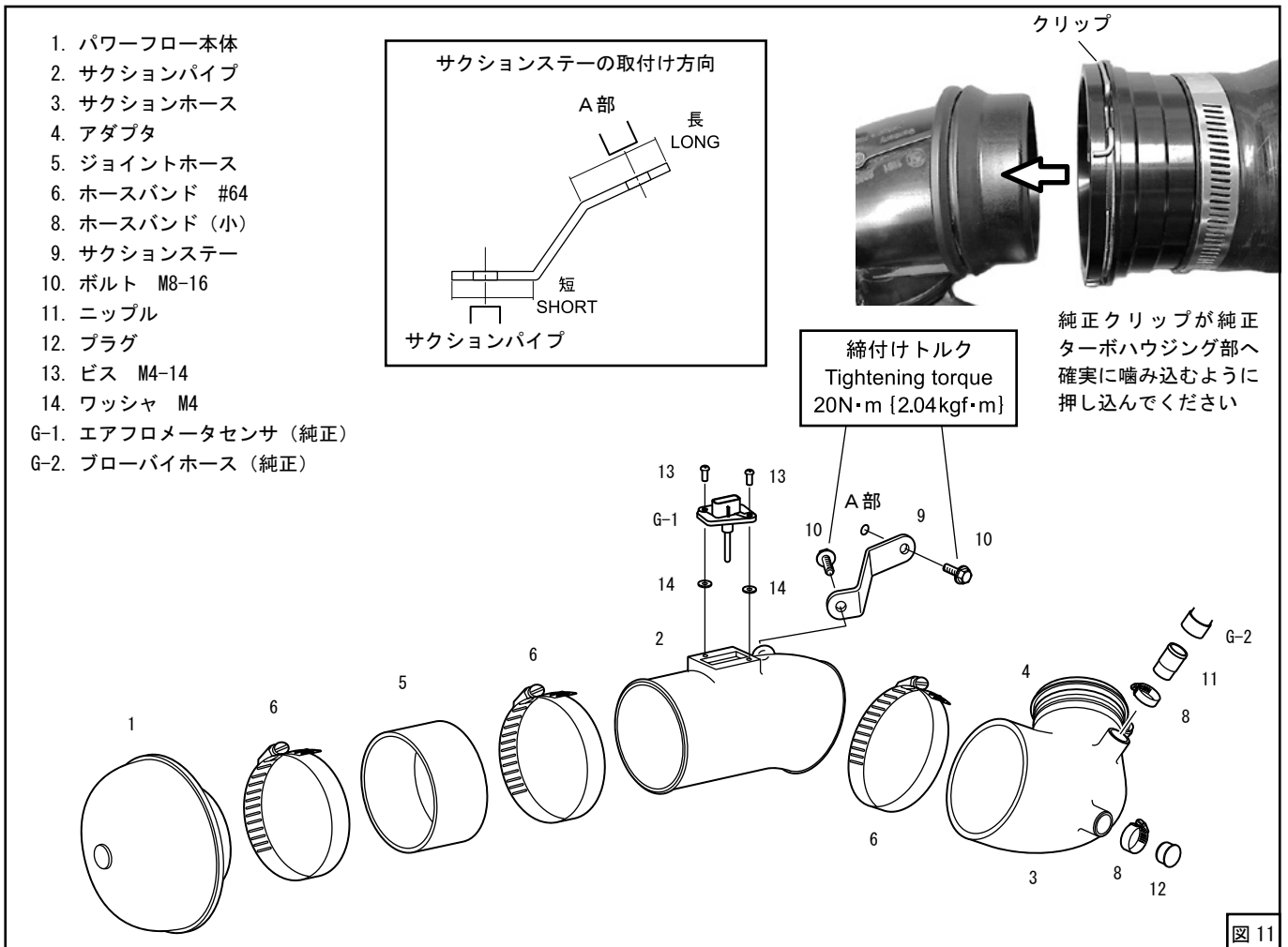


図11



- (7) ブローパイホースを接続してください。(図11、図12)  
ブローパイホースの取付けカプラーは回転しますので、  
取付け可能な角度に回して取付けてください。

- (8) キットパーツがボディなどと干渉しないように位置を決めてください。位置が決まったら、ホースバンド・ボルトを固定してください。

### アドバイス

パワーフロー本体のホースバンドを締める際は、工具の選択により締めすぎを回避できる場合があります。  
(ドライバー系がおすすめです。ボックスレンチは力が入りすぎるためなるべく使用しないでください。やむを得ず使用する場合は力を加減して締めてください。)

締めすぎるとパワーフロー本体が変形または破損する場合があります。(締付けトルク: 2.0 ~ 3.0N・m { 0.2 ~ 0.3 kgf・m })

- (9) サクションステータを取付けているエンジン側 M8 ボルト (図11・A部) をいったん取外してください。(図11)

- (10) ホースバンドをゆるめ、サクションパイプからパワーフロー本体をいったん取外してください。(図11)

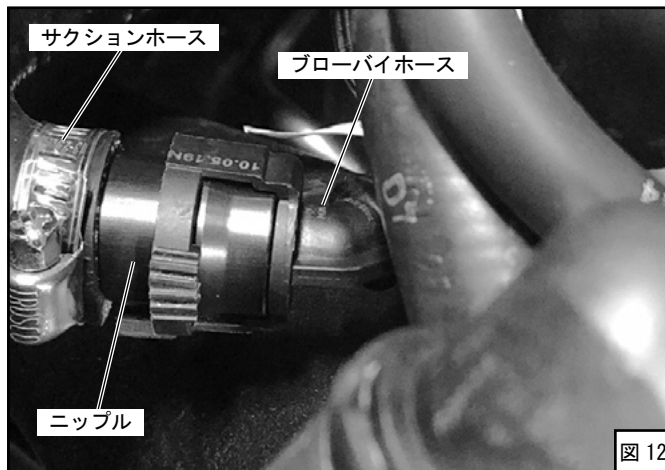


図 12

## 70026-AT002 / 70026-AT003

- (11) ハーネスコネクタをいったん外してください。  
(図13)

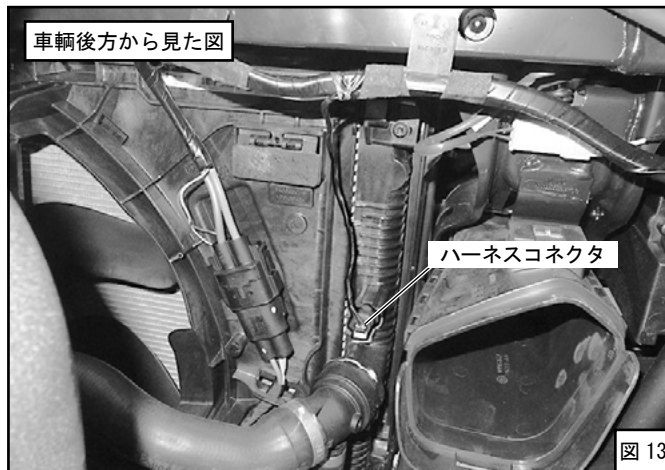


図 13

- (12) ローアボックスにヒートインシュレーターを取付けてください。(図14)  
(締付けトルク: 9.8N・m { 1.00 kgf・m })

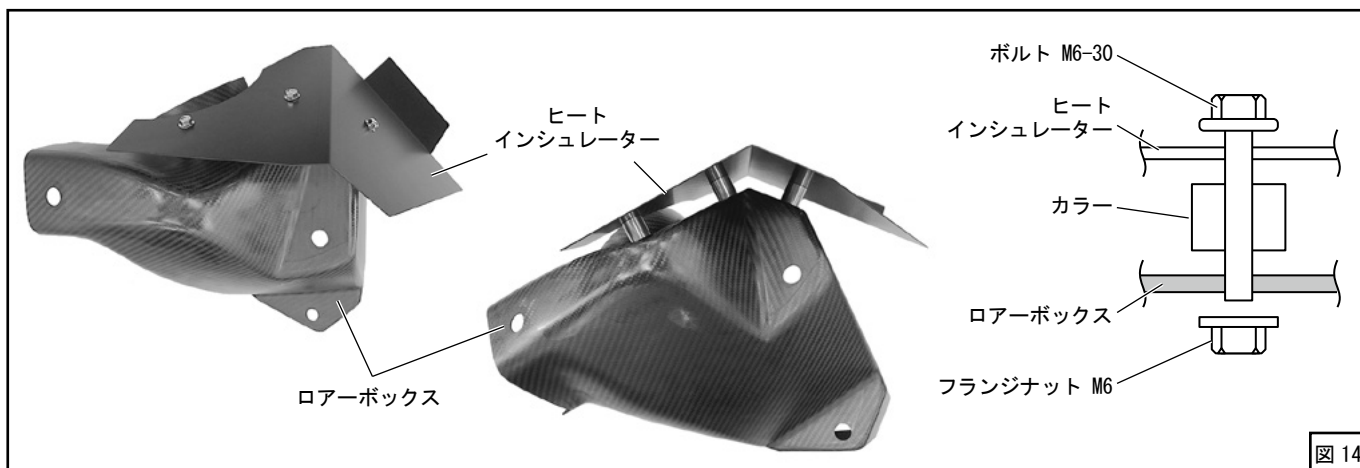


図 14

(13) サクションパイプにシールリングを仮付けしてください。  
シールリングには向きがあります。(図15)

(14) ピン3個を使用してローボックスを車輻に取付けてください。(図16)  
ボックスキットではドライカーボンレーシングサクシオンに付属しているピンを使用してください。

### アドバイス

サクシオンパイプを養生テープ等で保護して作業を行うとサクシオンパイプの傷つき防止になります。

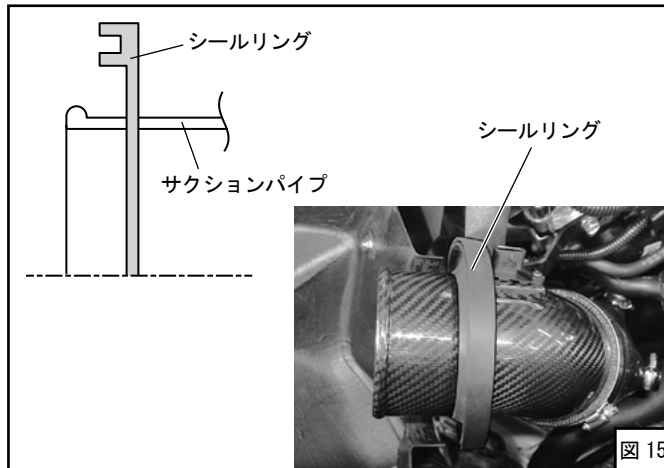


図15

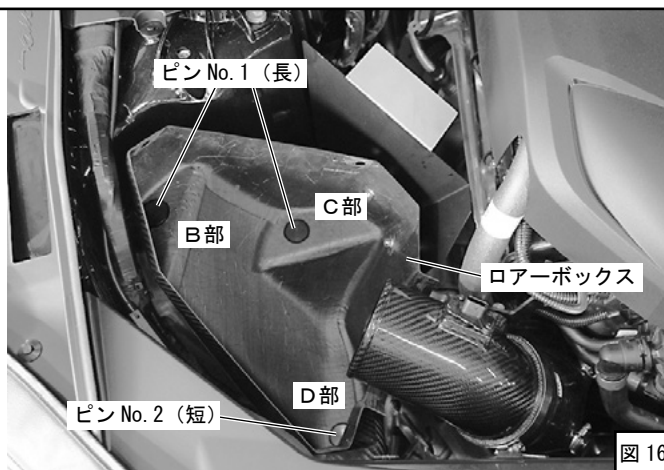
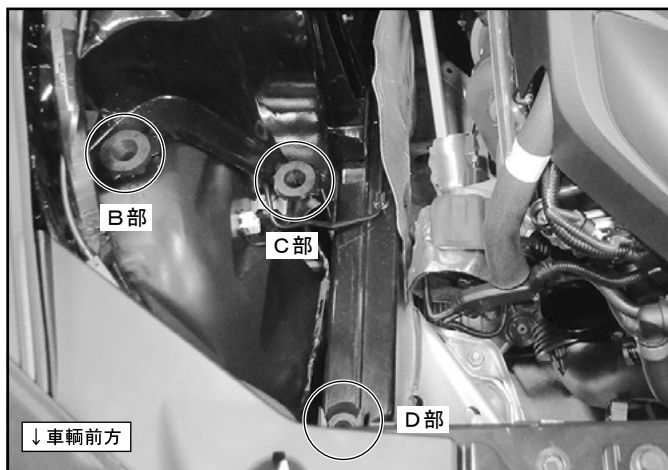


図16

(15) 図11・A部のM8ボルトを固定してください。(図11)

(16) パワーフロー本体を取付けてください。  
(図11、図17)

### アドバイス

パワーフロー本体のホースバンドを締める際は、工具の選択により締めすぎを回避できる場合があります。

(ドライバー系がおすすめです。ボックスレンチは力が入りすぎるためなるべく使用しないでください。やむを得ず使用する場合は力を加減して締めてください。)

締めすぎるとパワーフロー本体が変形または破損する場合があります。(締め付けトルク: 2.0 ~ 3.0 N·m { 0.2 ~ 0.3 kgf·m })



図17

(17) ロアボックスにアッパーボックスを取付け、クリップ3個で固定してください。(図18)

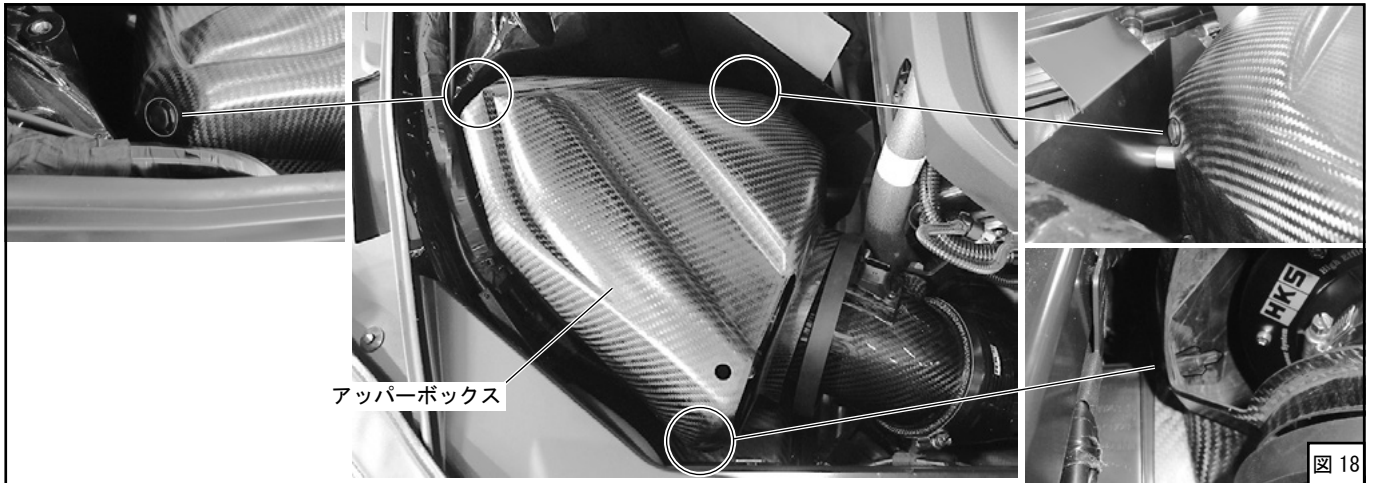


図18

**アドバイス**

製造個体差によりクリップの固定がゆるい場合があります。その際は付属のワッシャをクリップに通して使用してください。(図19)

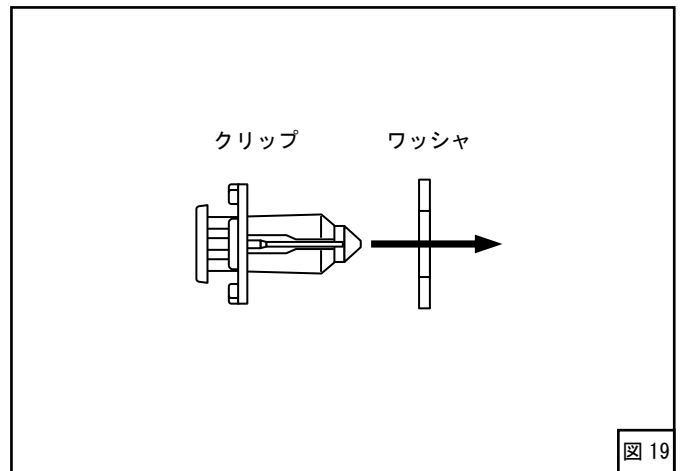


図19

(18) シールリングの溝部をロアボックス、アッパーボックスにはめ込んでください。(図20)



図20

(19) インレットダクトを図21のように取付け部に移動し、クリップ3個でアッパーボックスに固定してください。(図21)

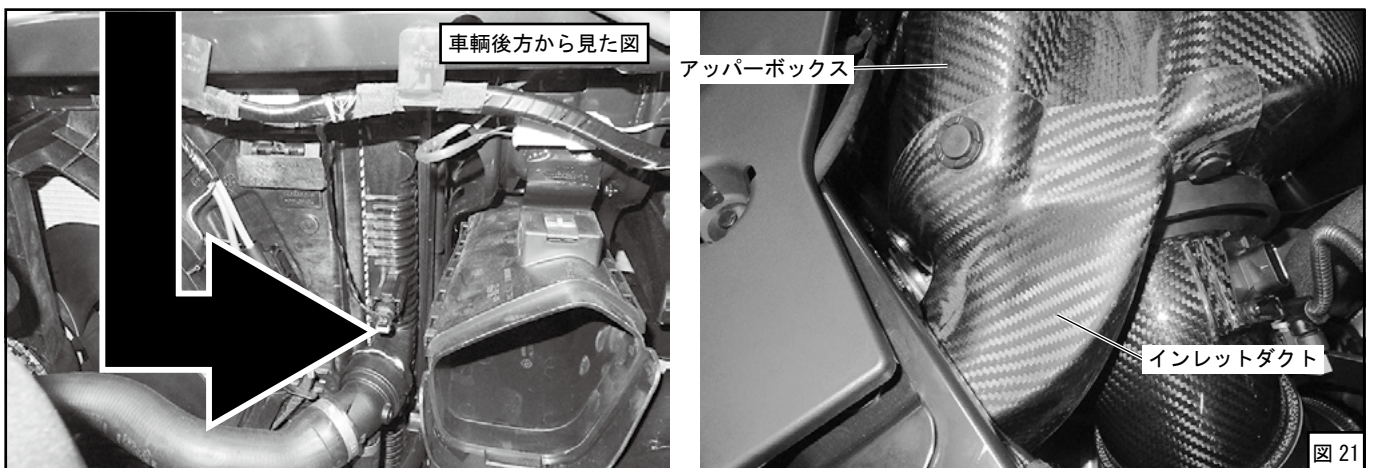


図21

## アドバイス

3.-(11) でコネクタを外したハーネスは、インレットダクトより車輻中心側を通ります。(図 2 2)

(20) 3.-(11) で取外したハーネスコネクタを接続してください。(図 1 3)



(21) インレットダクトの車輻ハーネスとの干渉が想定される箇所にクッションシートを貼付けてください。(図 2 3)



(22) エアフロメータセンサにコネクタを接続してください。

(23) ヒートインシュレーターにエンブレムを貼付けてください。(図 2 4)  
エンブレムは貼る前に位置出しをしてください。



(24) ストラットクロスブレースが装着されていた車輻はストラットクロスブレースを元のように取付けてください。  
(締付けトルク : 56.0N・m { 5.72 kgf・m })

(25) バッテリーのマイナス端子 (-) にケーブルターミナルを取付けてください。



## 取付け終了後の確認

### エンジン始動前の確認

確認項目	確認
パイプ・ホース等の配管が間違っていないか	
バッテリーのマイナス端子にケーブルターミナルが確実に取付けられているか	
ホースバンドが確実に締まっているか	
ボルト・ナット類の締め忘れはないか	
取付けた部品が他の部品と干渉していないか	

### エンジン始動後の確認

確認項目	確認
各部からエア漏れがないか	
軽く2,3度空吹かしを行いスムーズにエンジン回転が上がるか	
部品による干渉音はないか	
アイドリング状態に異常はないか	
エンジンを停止し、ボルトが緩んでいないか (再度取付部の締付け確認)	

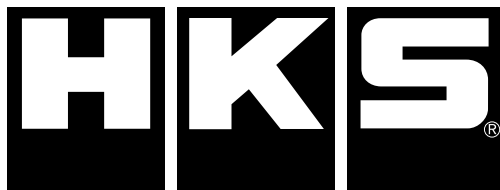
## 維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

- 安全な整備はドライバーの責任です。必ず実施してください。
- ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
- 故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。
- 本製品を譲られる時は、必ず次のオーナーのために取扱説明書をお渡しください。
- 本製品をお車から取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。
  
- 商品保護のためクリア塗装は施しておりますが、長時間の直射日光下での保管は本製品の劣化が早まる恐れがあります。できるかぎり直射日光が当たらないようにしてください。
- 定期的にボルト・ナット類に緩みやガタがないかを確認してください。
- 事故・接触等で本製品が破損・変形した場合、ただちに修理するか取外してください。
  
- スーパーパワーフローフィルターの性能を維持するため、フィルターの交換は定期的に行ってください。  
(交換の目安) 3,000 ~ 5,000km または 3ヶ月 ~ 6ヶ月  
但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので汚れ具合によっては早めの交換をおすすめします。  
交換フィルターは別売りです。  
品名 スーパーパワーフロー φ200交換用フィルター

## アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせは、専門業者またはお買上の販売店までお問い合わせください。  
本書の記載内容は、予告無しに変更することがありますのであらかじめご了承ください。



株式会社 エッチ・ケー・エス  
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181  
<http://www.hks-power.co.jp/>

禁無断複写・転載  
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.



## Cold Air Intake Full Kit Instruction Manual

NAME OF PRODUCT	Cold Air Intake Full Kit
PART NUMBER	70026-AT002
APPLICATION	TOYOTA SUPRA DB42, DB02
ENGINE	B58
YEAR	2019-
REMARKS	

## Cold Air Intake Box Kit Instruction Manual

NAME OF PRODUCT	Cold Air Intake Box Kit
PART NUMBER	70026-AT003
APPLICATION	TOYOTA SUPRA DB42, DB02
ENGINE	B58
YEAR	2019-
REMARKS	

Published in January, 2021 by HKS Co., Ltd.  
(Unauthorized reproduction is strictly prohibited.)

### NOTICE

This manual assumes that you have and know how to use the tools and equipment necessary to safely perform service operations on your vehicle. This manual assumes that you are familiar with typical automotive systems and basic service and repair procedures. Do not attempt to carry out the operations shown in this manual unless these assumptions are correct. Always have access to a factory repair manual. To avoid injury, follow the safety precautions contained in the factory service manual.

- This manual indicates items you need to pay attention to in order to install this product safely and lists precautions to avoid any possible damage and/or accidents.
- HKS will not be responsible for any damage caused by incorrect installation and/or use of this product.
- HKS will not be responsible for any labor expenses, related fees or losses incurred during vehicle downtime.
- This product was designed based on installing it onto a factory vehicle. The performance and/or safety cannot be guaranteed if this product was installed onto other inapplicable vehicles.
- The specifications of this product are subject to be changed without notice.
- This product may have small scratches or uneven points of the carbon surface by a manufacturing process.
- This manual is subject to be revised without notice.
- For any lost parts, consumables or manual, please contact an Authorized HKS Dealer.

## SAFETY PRECAUTIONS

### WARNING

- To prevent electrical damage/burns/fire, always:
  - Disconnect the negative terminal of the battery before beginning installation.
  - When disconnecting wires/connectors, take extra care to avoid breaking/snapping the connectors.

### CAUTION

- Do not misuse this product.
  - Misuse of this product may lead to engine damage.
  - Misuse of this product may lead to loss of its original function.
- Prior to installation, make sure the engine bay temperature has cooled to approximately 40°C /104°F.
  - Failure to let the engine cool down properly can lead to severe burns.
- Insert clean rags into open piping to prevent contaminants from entering the pipes.
  - If neglected, contaminants in the piping can lead to engine damage.
- This product contains CFRP (Carbon Fiber Reinforced Plastic) products.
  - If excessive force, impact, or high heat is applied may lead to deformation, damage, or discoloration.

- Make sure that all of the parts listed in the Parts List are included in the kit.
- Reference the factory service manual for the vehicle when removing factory parts.
- Be careful when handling this product; avoid dropping or subjecting it to excessive impact. Failure to do so may result in product damage or improper installation.
- Use the proper tools when tightening nuts and bolts. If over tightened, the bolts may become damaged.
- Keep the removed factory parts in a safe place for ease of re-installation at a later date (if necessary).  
When reinstalling the removed factory parts, make sure to reinstall them correctly.

- Painting CFRP parts

- Before painting, make sure to temporarily attach to the vehicle and confirm that it is installed properly.  
We don't accept the return goods after painting.
- Please do the surface treatment such as degreasing, footing and primer surfacer before coating process.
- There may be pinholes on the carbon surface. If necessary to treat, please process accordingly.
- Dry at room temperature. The maximum heat limit is 50°C /122°F except for normal drying.
- Please manufacture instruction manual in regard of paint, coating material, tools and other materials.

- Replace the air filter element at regular intervals:

(Recommended) Replace every 3,000~5,000km/2,000-3,200miles or every 3~6 months.  
Replacement air filter elements are sold separately.

※ Do not wash the air filter elements as the filtration properties will be degraded.

- There are certain conditions where, depending on dirt buildup, the filter may need to be cleaned/replaced earlier than the above recommended intervals.






























※ If the vehicle and the product are not maintained properly as mentioned above, the product may not perform properly and the airflow meter sensor may not be able to detect the intake air volume accurately; it can lead to engine damage or faulty conditions.



**PARTS LIST**














**70026-AT002**

(フルキット / Full kit)

No	Description	QT	Image	Remarks	No	Description	QT	Image	Remarks	No	Description	QT	Image	Remarks
1	Filter Assy	1		200-100mm	11	Hose Fitting	1			B3	Lower Box	1		
2	Suction Pipe	1			12	Plug	1			B4	Clip	6		
3	Suction Hose	1			13	Screw	2		M4-14	B5	Washer	6		
4	Adapter	1			14	Flat Washer	2		M4	B6	Seal Ring	1		
5	Joint Hose	1		100mm L=50	15	Pin No.1	2		Long	B7	Heat Insulator	1		
6	Hose Clamp	3		#64	16	Pin No.2	1		Short	B8	Collar	3		
7	Hose Clamp	1		#44		Instruction Manual	1			B9	Bolt	3		M6-30
8	Hose Clamp	2		Small						B10	Flange Nut	3		M6
9	Suction Bracket	1			B1	Inlet Duct	1			B11	Sponge Tape	1		
10	Bolt	2		M8-16	B2	Upper Box	1			B12	Emblem	1		

**70026-AT003**

(ボックスキット / Cold air intake box kit)

No	Description	QT	Image	Remarks	No	Description	QT	Image	Remarks	No	Description	QT	Image	Remarks
B1	Inlet Duct	1			B6	Seal Ring	1			B11	Sponge Tape	1		
B2	Upper Box	1			B7	Heat Insulator	1			B12	Emblem	1		
B3	Lower Box	1			B8	Collar	3				Instruction Manual	1		
B4	Clip	6			B9	Bolt	3		M6-30					
B5	Washer	6			B10	Flange Nut	3		M6					

## INSTALLATION PROCEDURE

### 1. REMOVAL OF FACTORY PARTS

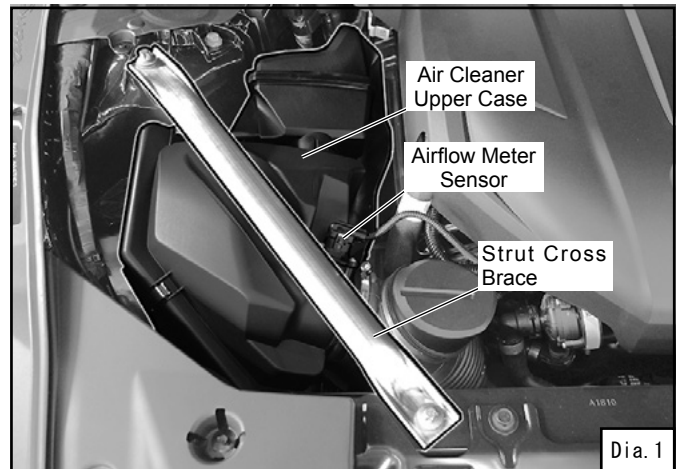
**70026-AT002**

(フルキット / Full kit)

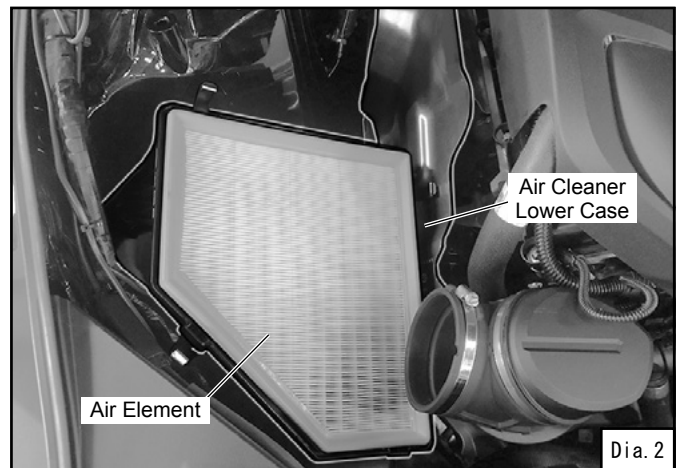
【Full Kit】

For 【Box Kit】 , proceed to “ 2. Removal of Dry Carbon Racing suction ” on page 19.

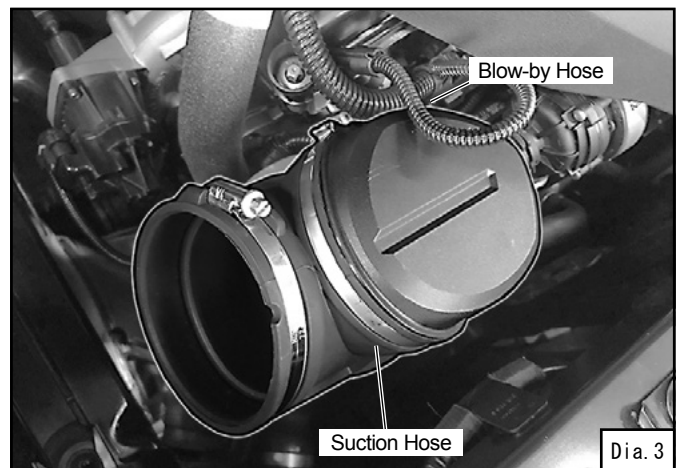
- (1) Disconnect the negative terminal of the vehicle's battery.
- (2) For vehicles equipped with strut cross braces, remove the strut cross brace. (Dia. 1)
- (3) Disconnect the connector from the airflow meter sensor. (Dia. 1)
- (4) Loosen the hose clamp to remove the air cleaner upper case. (Dia. 1)



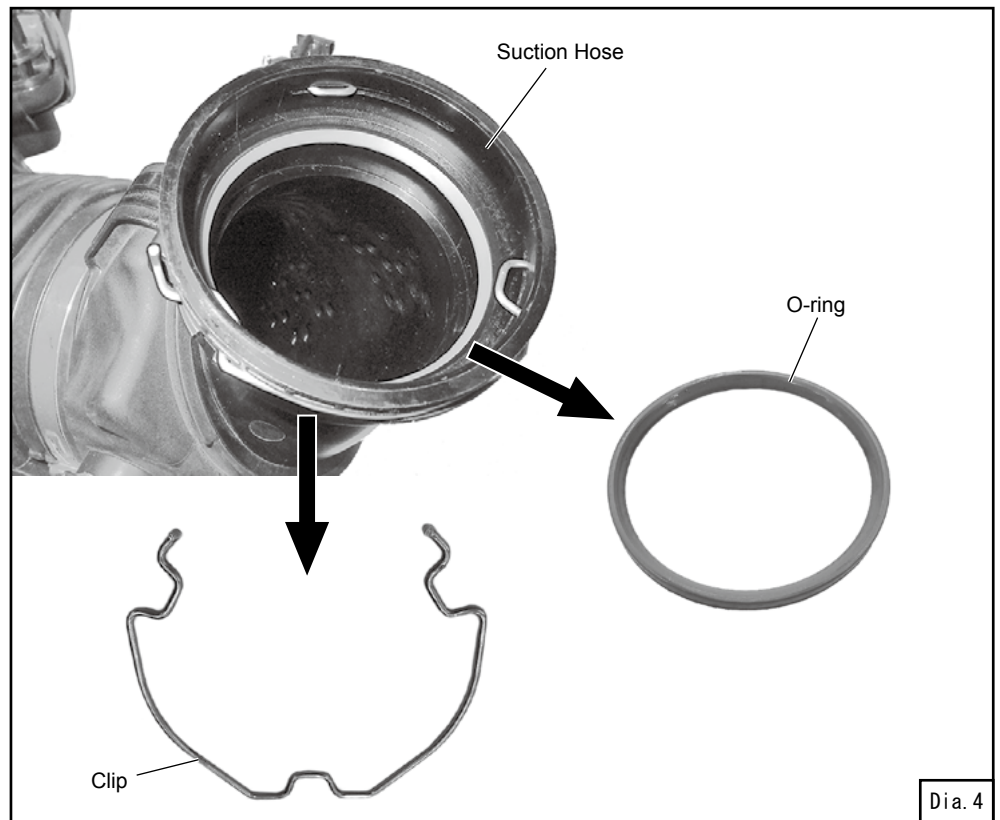
- (5) Remove the air element and the air cleaner lower case. (Dia. 2)



- (6) Remove the blow-by hose joint to remove the suction hose. (Dia. 3)



- (7) Remove the O-ring and the clip from the suction hose. (Dia. 4) (These removed O-ring and clip will be used later.)



- (8) Remove the airflow meter sensor from the air cleaner upper case. (Dia. 1)

Proceed to “ 3. Installing the Kit ” on page 20.

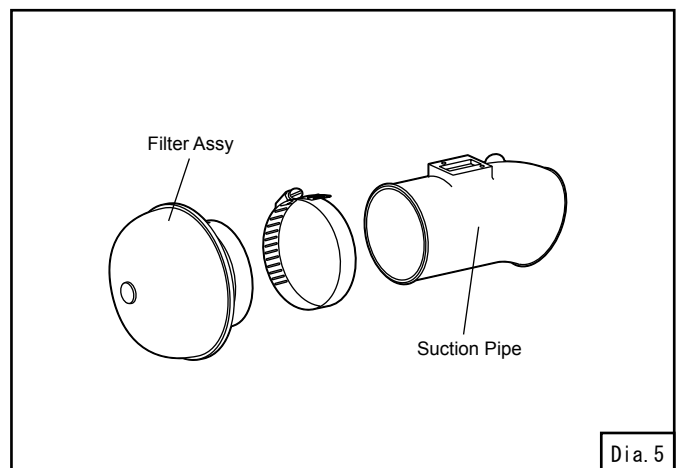
## 2. REMOVAL OF DRY CARBON RACING SUCTION

**70026-AT003**

(ボックスキット / Cold air intake box kit)

【Box Kit】

- (1) Remove the M8 bolt on the engine side (Dia. 11, A) that is used to install the suction bracket. (Dia. 11)
- (2) Loosen the hose clamp to remove the filter assy from the suction pipe. (Dia. 5)
- (3) Remove all the heat insulator parts.



Proceed to “ (11) ” on page 22.

### 3. INSTALLING THE KIT

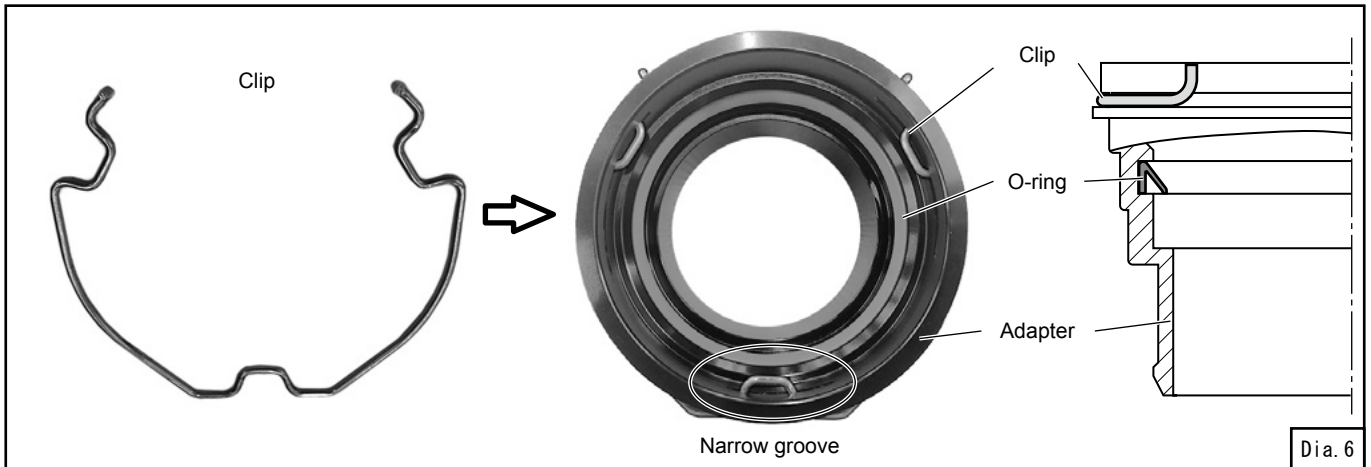
**70026-AT002**

(フルキット / Full kit)

【Full Kit】

For 【Box Kit】 , proceed to “ (11) ” on page 22.

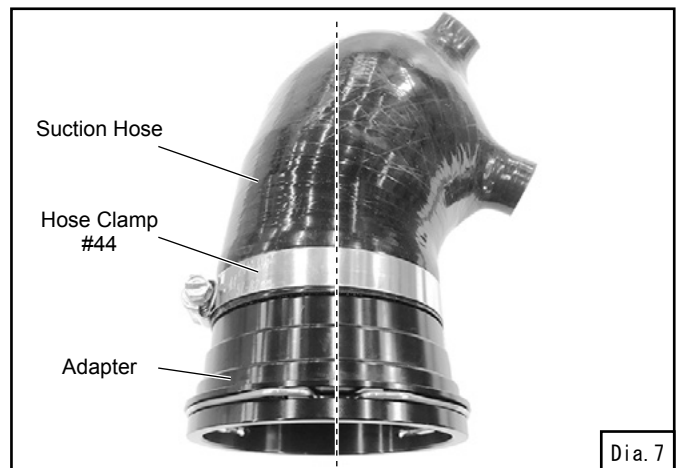
- (1) Install the factory O-ring and the factory clip to the adapter. (Dia. 6)  
Each of them has the correct orientation, so check them before installing.



- (2) Assemble the adapter and the suction hose and secure with hose clamp #44. (Dia. 7, 11)

**ADVICE:**

Assembling in the direction shown in diagram 7 will make installation on the vehicle easier.

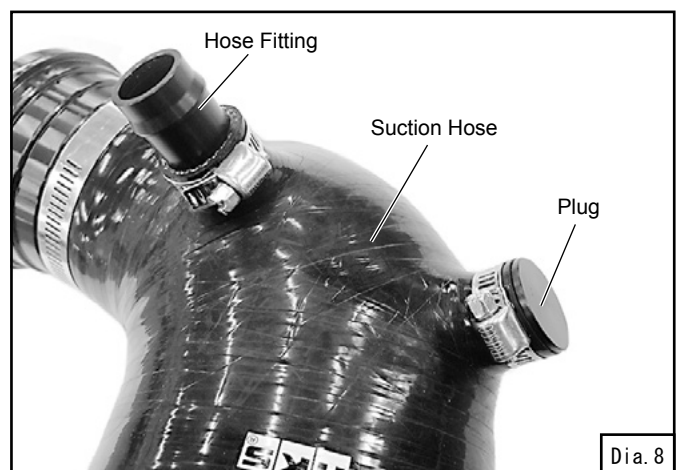


- (3) Install the hose fitting to the suction hose with hose clamp (small). (Dia. 8, 11)

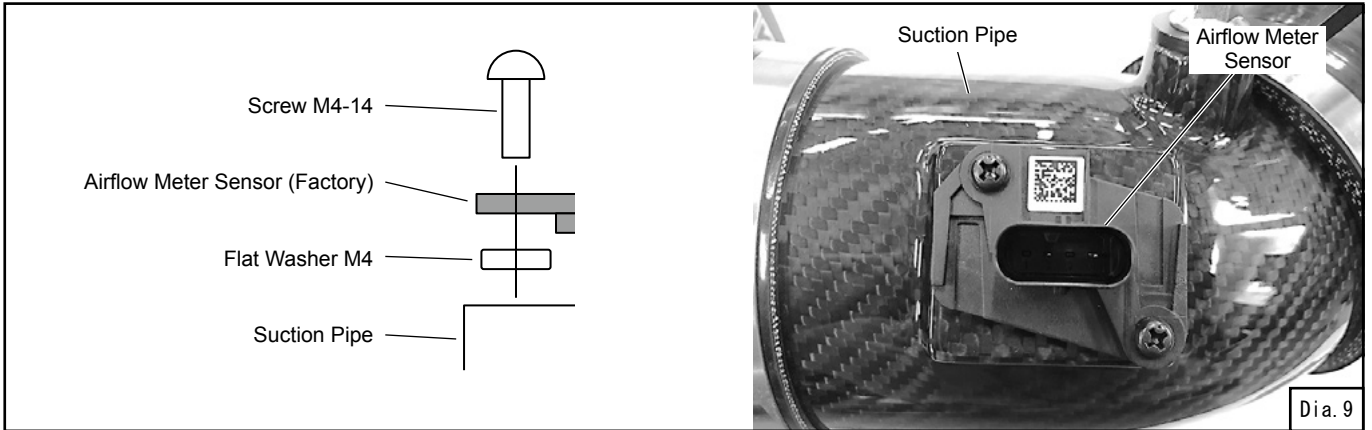
- (4) Install the plug to the suction hose with hose clamp (small). (Dia. 8, 11)

**ADVICE:**

Make sure to insert the hose fitting and the plug all the way to the step.



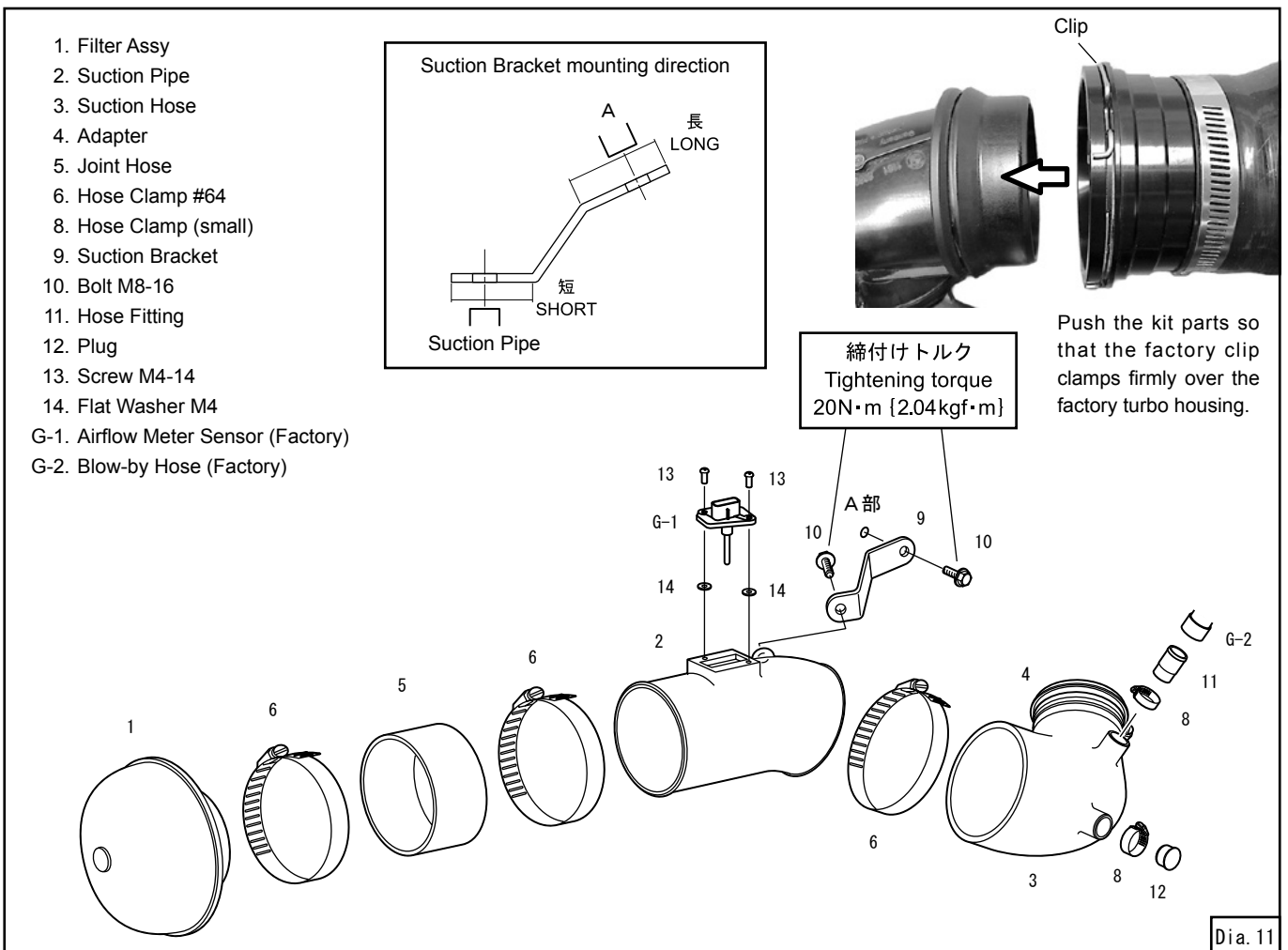
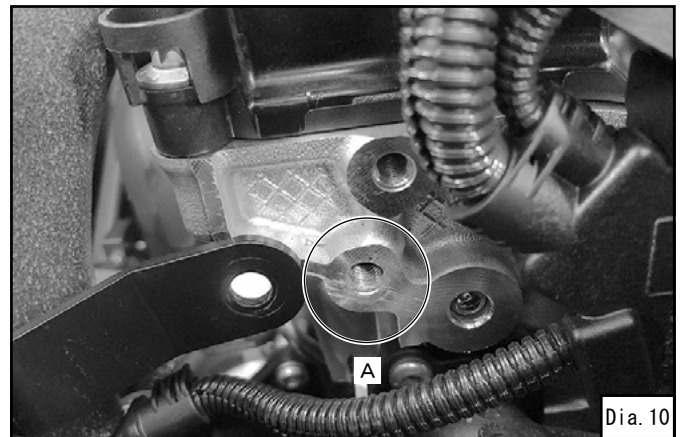
(5) Install the factory airflow meter sensor to the suction pipe. Tighten with the supplied M4 screws. Do not over-tighten. Tightening torque: 2.0~3.0 N·m (0.2~0.3 kgf·m). (Dia.9, 11)



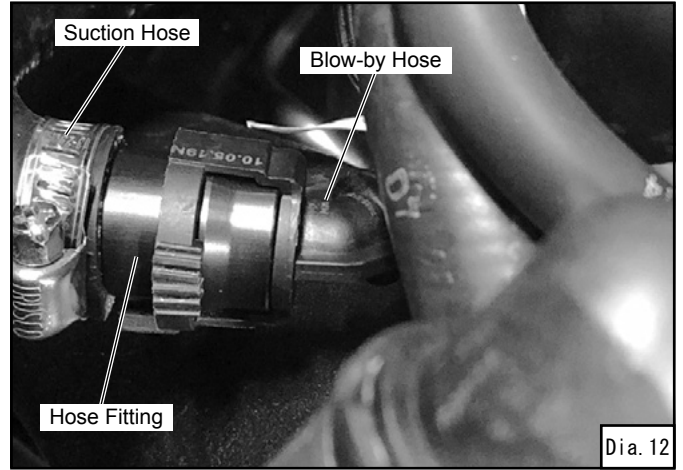
(6) Temporarily install the kit parts. (Dia. 10, 11)

**ADVICE:**

Applying a lubricant, etc. to the retaining part of the suction pipe will make hose installation easier.



- (7) Connect the factory blow-by hose to the suction hose. (Dia. 11, 12)  
The lock coupler of the blow-by hose can be rotated, so turn it at an angle where it can be installed.
- (8) Position the air cleaner to the vehicle avoiding unnecessary contact with other parts of the vehicle. Once the position is determined, secure the air cleaner to the vehicle using the supplied hose clamps and bolts. Do not over-tighten the clamps and bolts. (Dia.12)



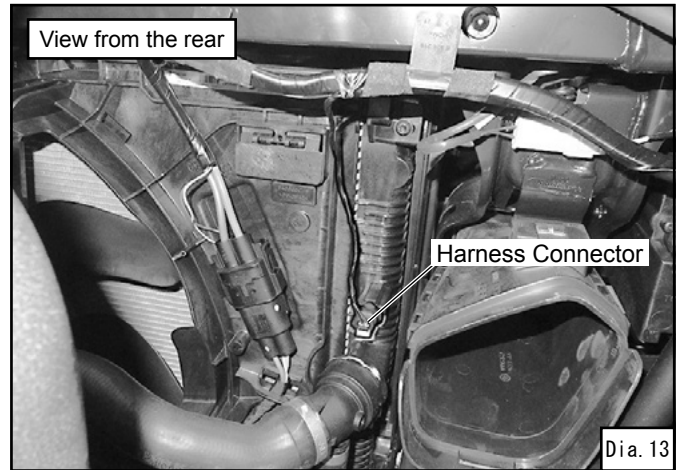
**ADVICE:**

Use of proper tools can help avoid over-tightening of hose clamps. (Screw drivers are recommended. Do not use boxed wrenches since they tend to use more force.) If over-tightened, the air cleaner may bend or become damaged. (Tightening torque: 2.0~3.0 N-m {0.2~0.3 kgf-m})

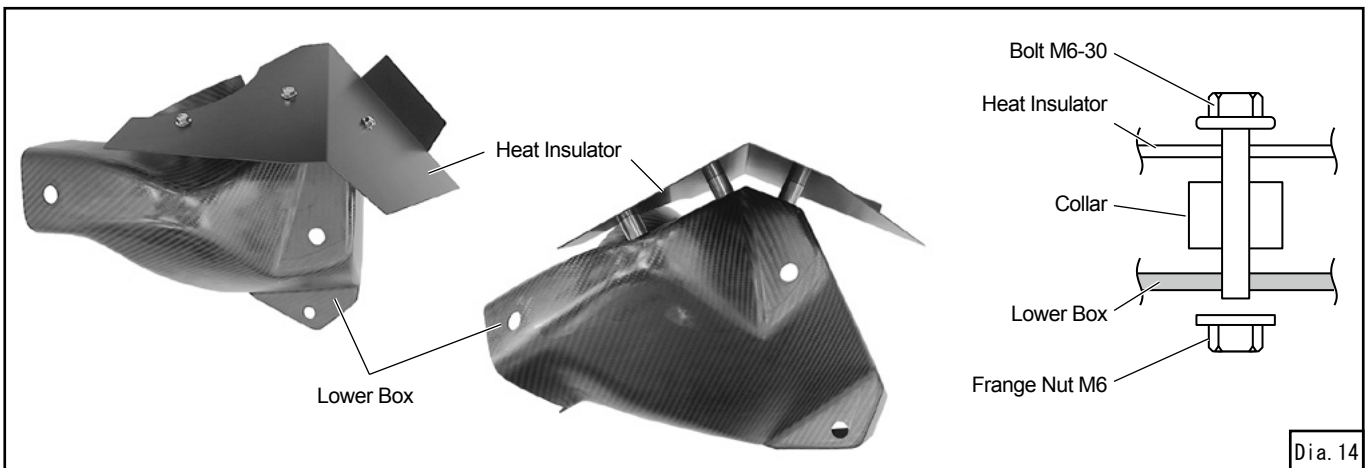
- (9) Remove the M8 bolt on the engine side (Dia. 11, A) that is used to install the suction bracket. (Dia. 11)
- (10) Loosen the hose clamp to remove the filter assy from the suction pipe. (Dia. 11)

**70026-AT002 / 70026-AT003**

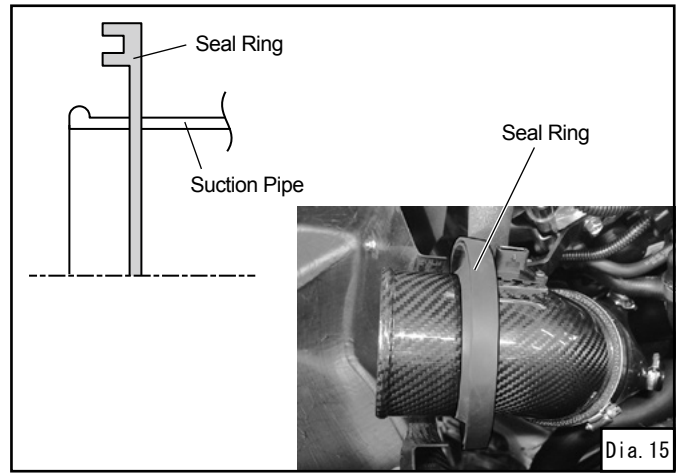
- (11) Disconnect the harness connector. (Dia. 13)



- (12) Install the heat insulator to the lower box. (Dia. 14)  
(Tightening torque: 9.8 N-m { 1.0 kgf-m})



(13) Temporarily install the seal ring to the suction pipe.  
The seal ring has a direction. (Dia. 15)

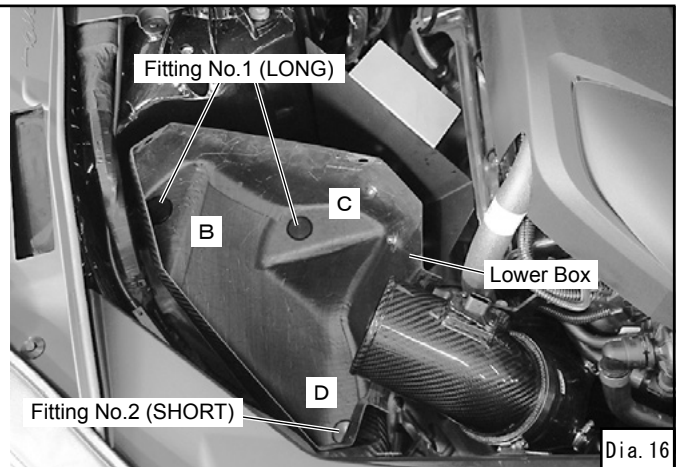
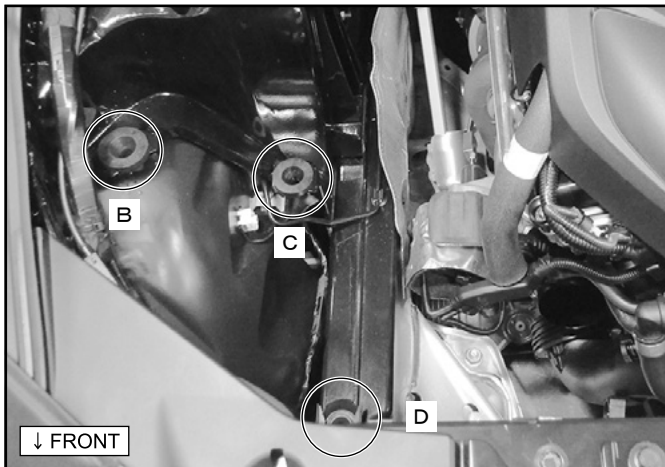


(14) Install the lower box to the vehicle using 3 fittings.  
(Dia. 16)

**[Cold air intake kit]** : Use heat insulator fittings that come with the dry carbon racing suction.

**ADVICE:**

Protecting the suction pipe with protective tape etc. will prevent the suction pipe from being damaged.

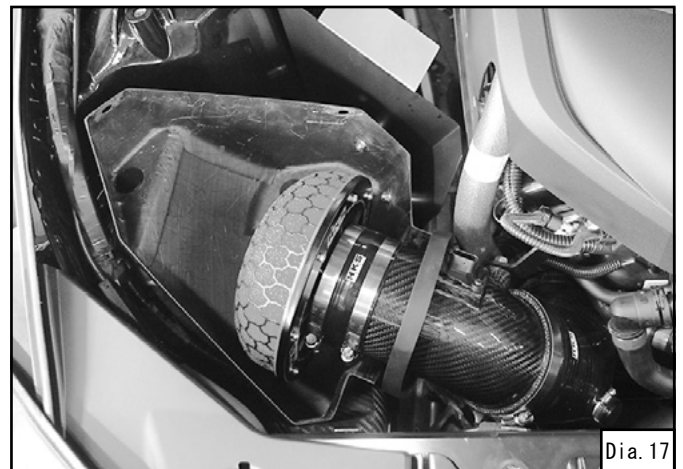


(15) Secure the M8 bolt of part A in diagram 11. (Dia. 11)

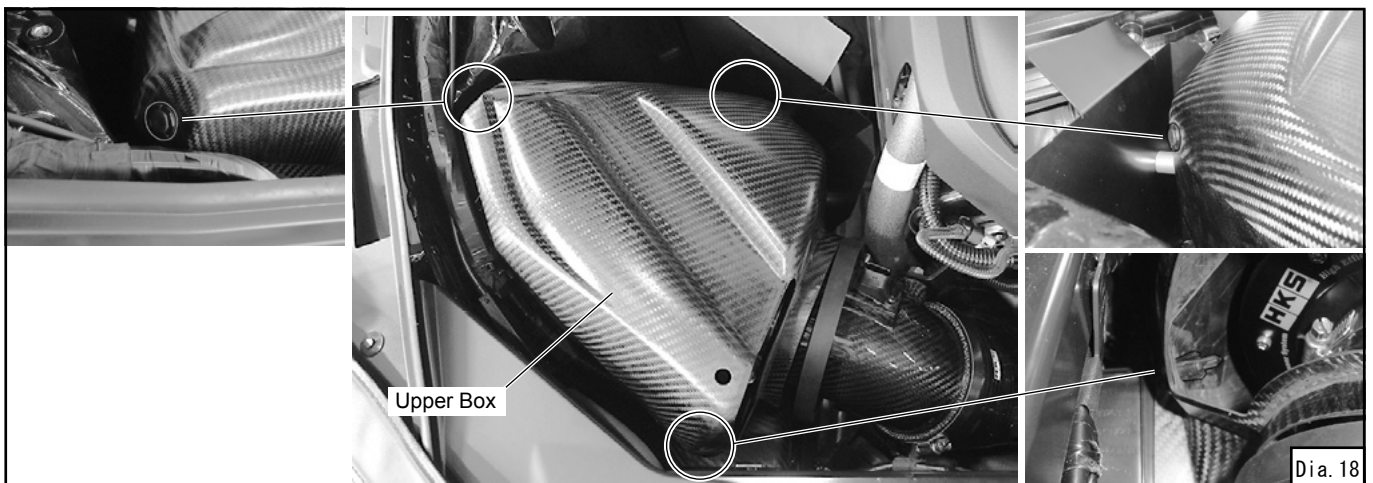
(16) Install the filter assy. (Dia. 11, 17)

**ADVICE:**

Use of proper tools can help avoid over-tightening of hose clamps. (Screw drivers are recommended. Do not use boxed wrenches since they tend to use more force.) If over-tightened, the air cleaner may bend or become damaged. (Tightening torque: 2.0~3.0 N-m {0.2~0.3 kgf-m})

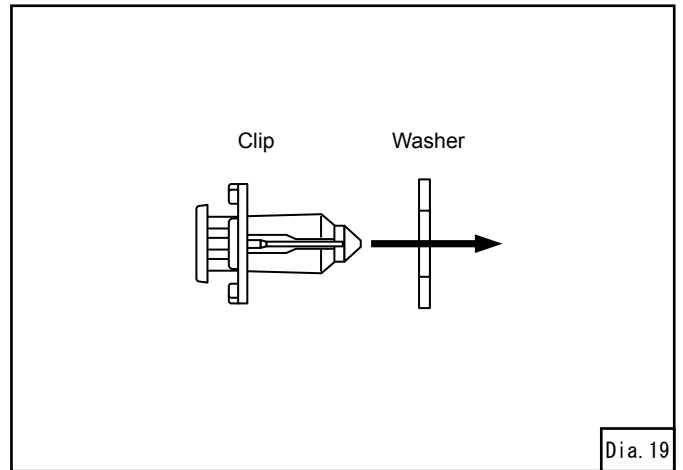


(17) Install the upper box to the lower box and secure them with 3 clips. (Dia. 18)



**ADVICE:**

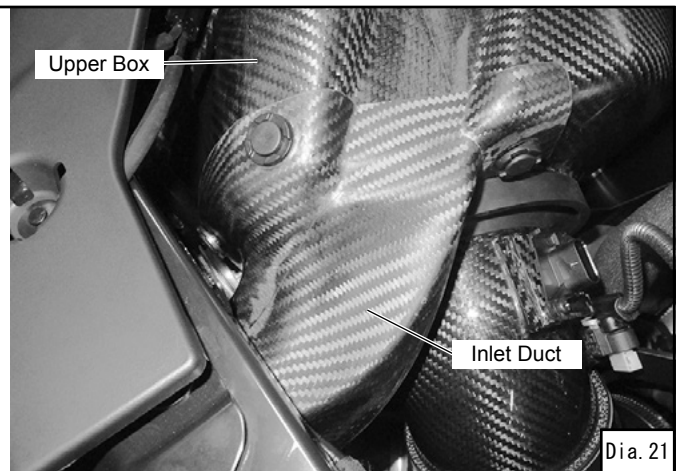
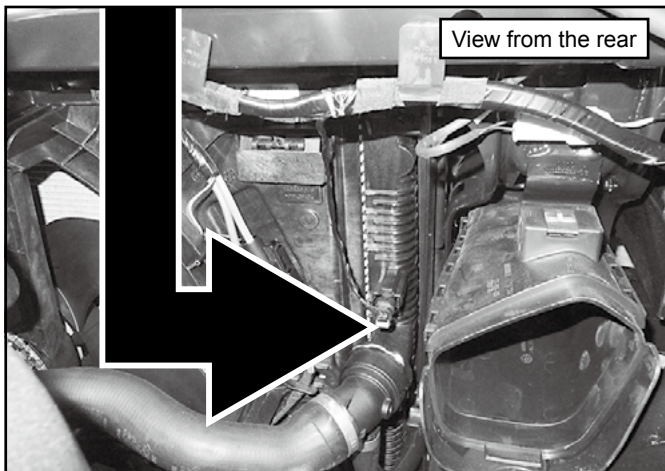
Clips may be loosely fixed due to individual manufacturing differences. In that case, pass the attached washer through the clip and use it.



(18) Fit the groove of the seal ring into the lower box and the upper box. (Dia. 20)



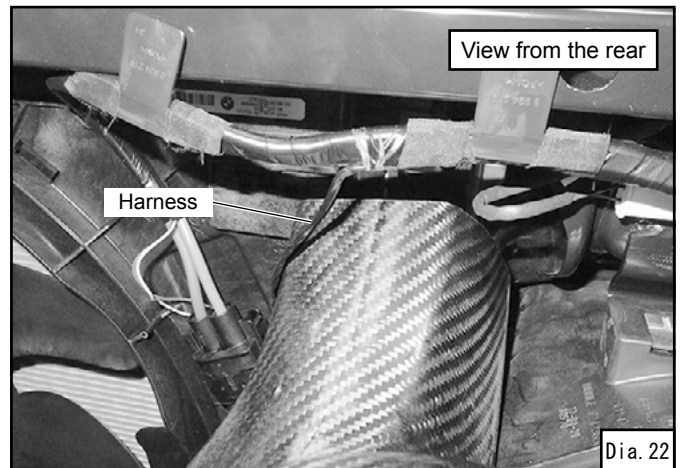
(19) Move the inlet duct to the mounting part as shown in Dia. 21 and install it to the upper box with 3 clips. (Dia. 21)



**ADVICE:**

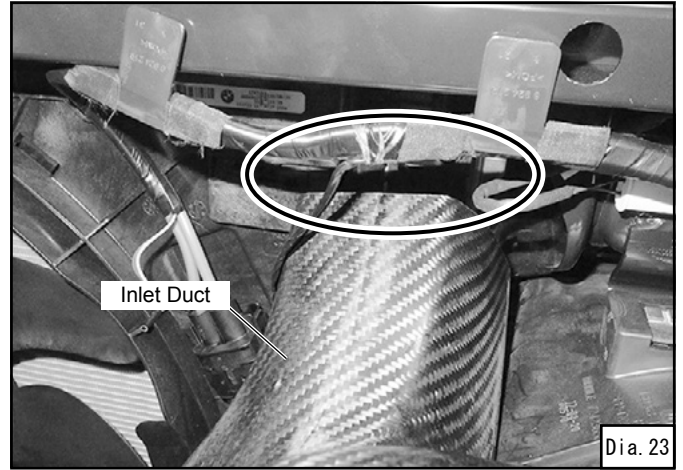
The harness from which the connector was disconnected in 3.- (11) passes through the center side of the vehicle from the inlet duct. (Dia. 22)

(20) Reconnect the harness connector disconnect in 3.- (11). (Dia. 13)

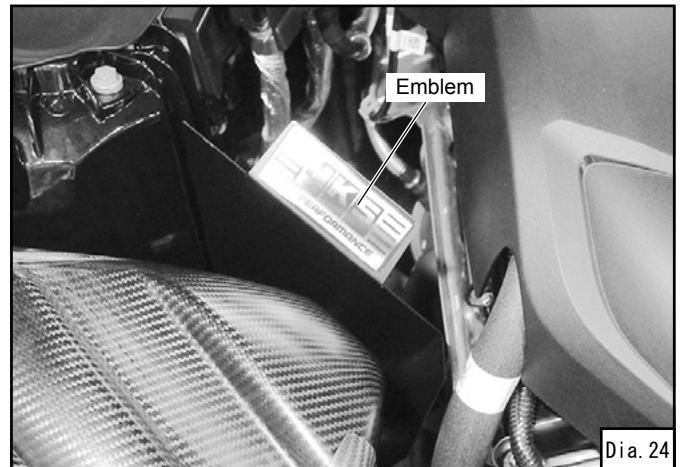




- (21) Attach the sponge tape to the inlet duct where interference with the factory vehicle harness is expected.  
(Dia. 23)



- (22) Reconnect the airflow meter sensor connector.
- (23) Attach the emblem to the heat insulator. (Dia. 24)  
Please position the emblem before attaching it.



- (24) For vehicles equipped with strut cross braces, reinstall the strut cross brace.  
(Tightening torque : 56N-m { 5.72 kgf-m})
- (25) Reconnect the negative terminal to the vehicle's battery.



## CONFIRMATION AFTER INSTALLATION

Check the following after the installation process is complete.

(1) Check the following before starting the engine:

- Make sure all pipes and hoses are routed and connected correctly.
- Make sure all hose clamps are tightened.
- Make sure the negative cable terminal is securely attached to the battery.
- Make sure all bolts and nuts are tightened.
- Make sure all installed components do not come in contact with other parts.

(2) Start the engine and check the following:

- Make sure air is not leaking.
- Make sure the RPM rises smoothly after revving the engine 2-3 times while in neutral.
- Make sure the installed parts are not hitting each other.
- Make sure there are no issues idling.
- Make sure there are no loose parts after the engine is stopped.

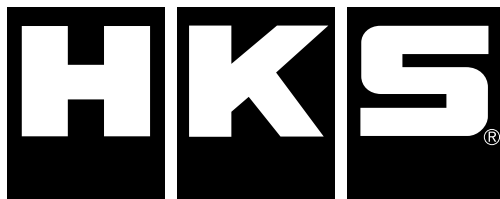
## MAINTENANCE

Proper daily maintenance of this product is necessary in order to maintain the safety, reliability, and function of this product.

Maintenance is the responsibility of the driver/owner.

- If work needs to be performed outside the scope of this manual, consult a professional.
- If the vehicle becomes damaged, have the repairs performed by a professional.
- If you experience abnormal noises, scents, or vibrations from the vehicle while driving, reference the vehicle's Owner's Manual.
- If this product is ever sold, please give this Instruction Manual to the new owner.
- When removing this product from the vehicle, please consult a professional.
  
- Although clear paint is applied for product protection, storage under direct sunlight for a long time may accelerate deterioration of this product.  
Avoid direct sunlight as much as possible.
- Regularly check for loose bolts and nuts and overall integrity of the product.
- If this product is damaged or deformed due to an accident or contact, repair or remove it immediately.





**HKS Co.,Ltd.**

7181 Kitayama, Fujinomiya, Shizuoka 418-0192, JAPAN

<http://www.hks-power.co.jp/en/>

禁無断複写・転載  
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.